

2025年06月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

求人広告や採用サイトに掲載されるインタビューで読みたいのは、
「一緒に仕事をすることになる人」の話が49.0%

株式会社アイデム

メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2025/06/01～2025/06/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2025/06/02～2025/07/05（34日間）

調査方法

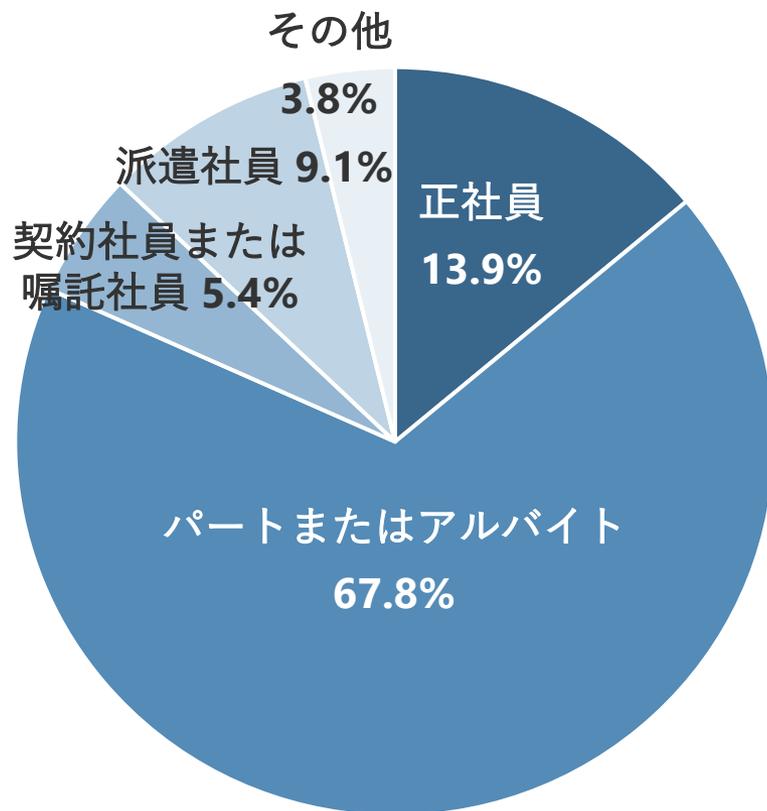
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

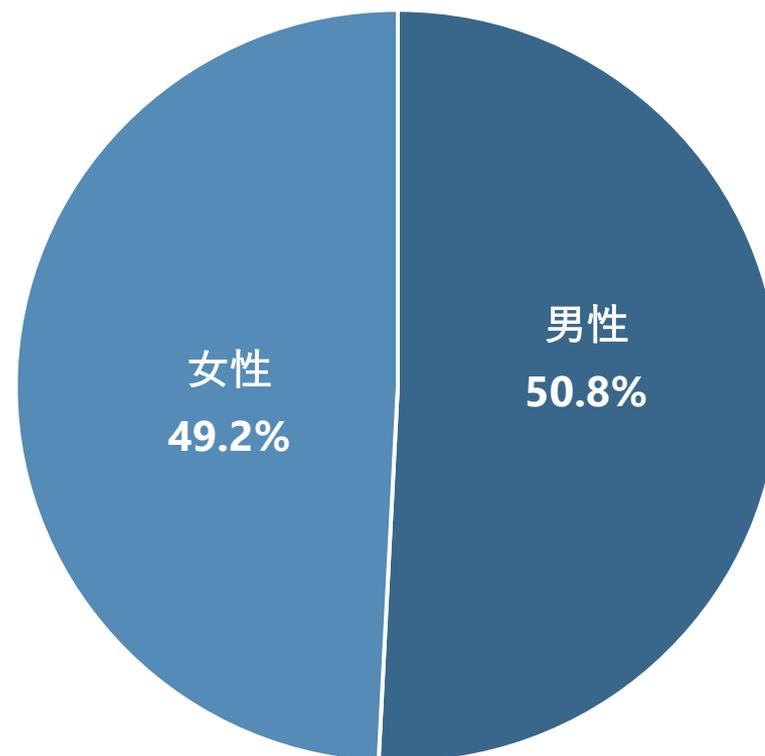
- ▶683件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



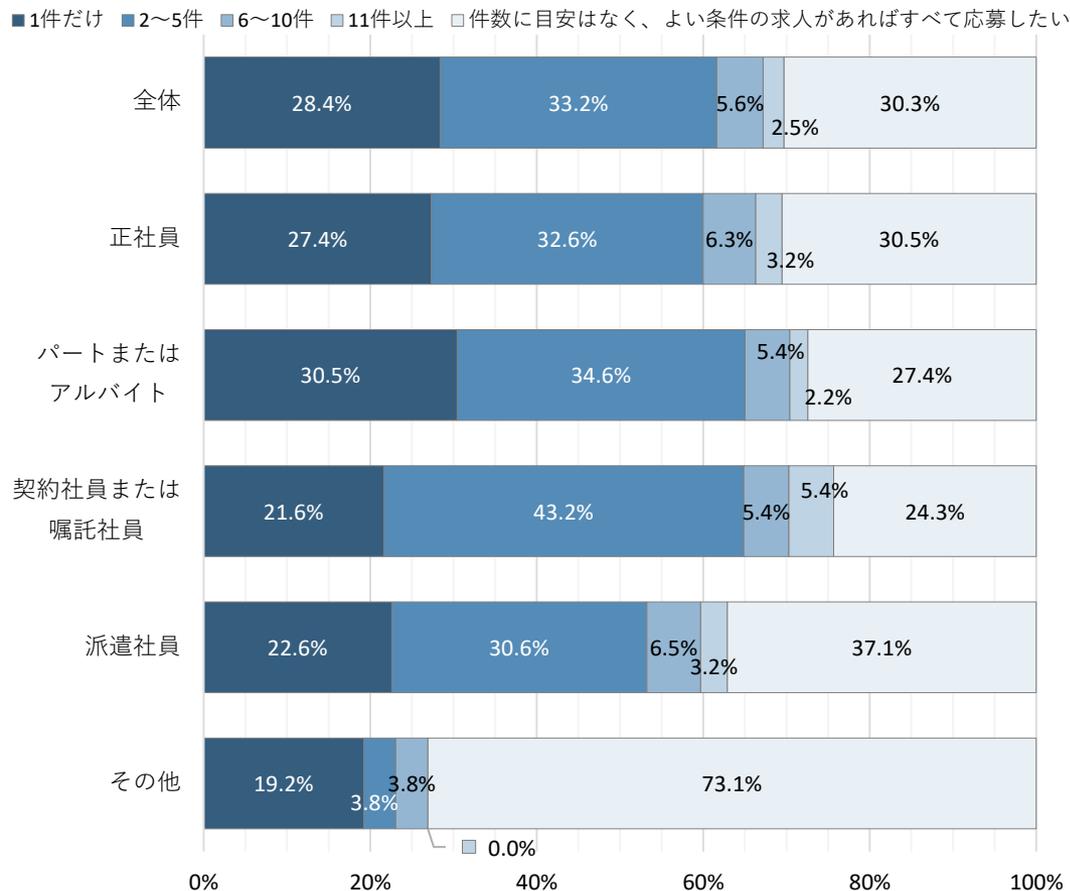
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く33.2%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が30.3%、「1件だけ」が28.4%、「6～10件」が5.6%、「11件以上」が2.5%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約7割となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では「2～5件」が32.6%、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」が30.5%となった。「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が34.6%、「1件だけ」が30.5%となった。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



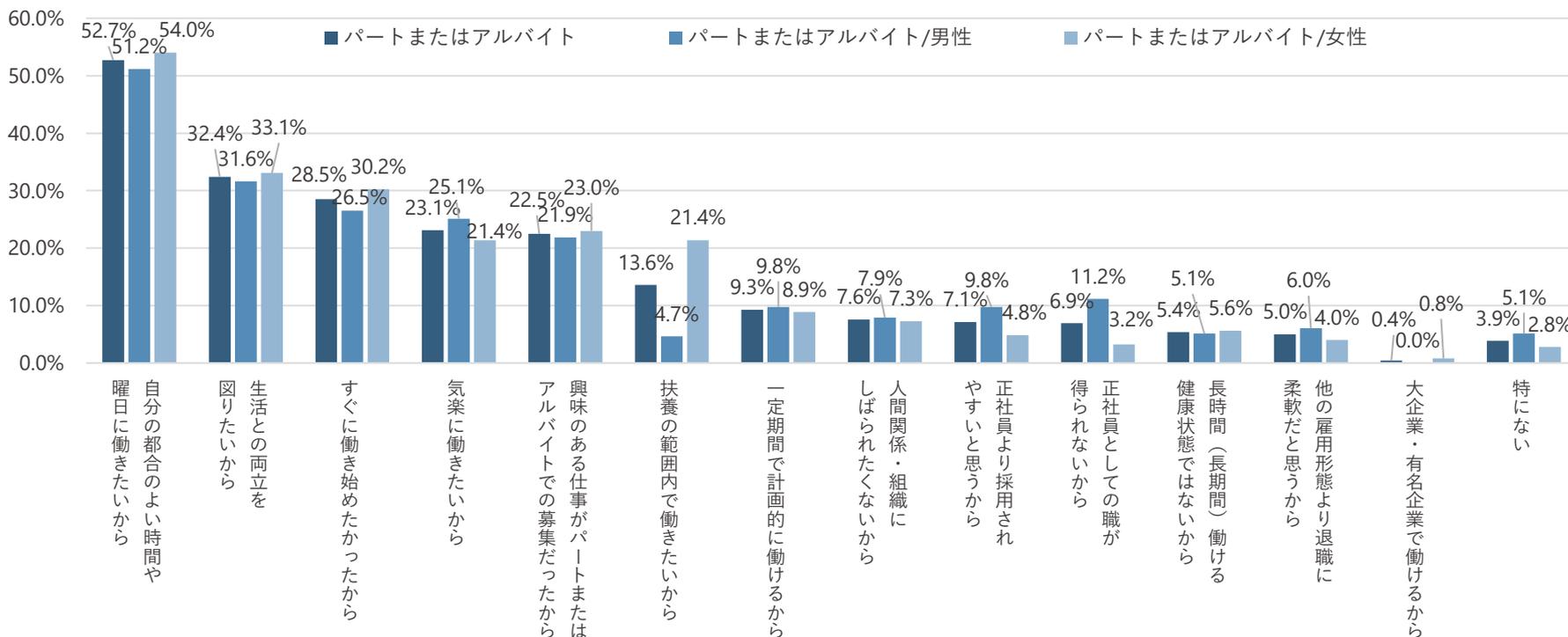
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で52.7%、次いで「生活との両立を図りたいから」が32.4%、「すぐに働き始めたかったから」が28.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「正社員としての職が得られないから」が8.0pt、「正社員より採用されやすいと思うから」が5.0pt高くなった。不本意ながらパート・アルバイトを選んだ人が1割程度いることがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が16.7pt高くなった。年収額の目安の中で計画的に働きたいという人が、パート・アルバイトを選んでいるようだ。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

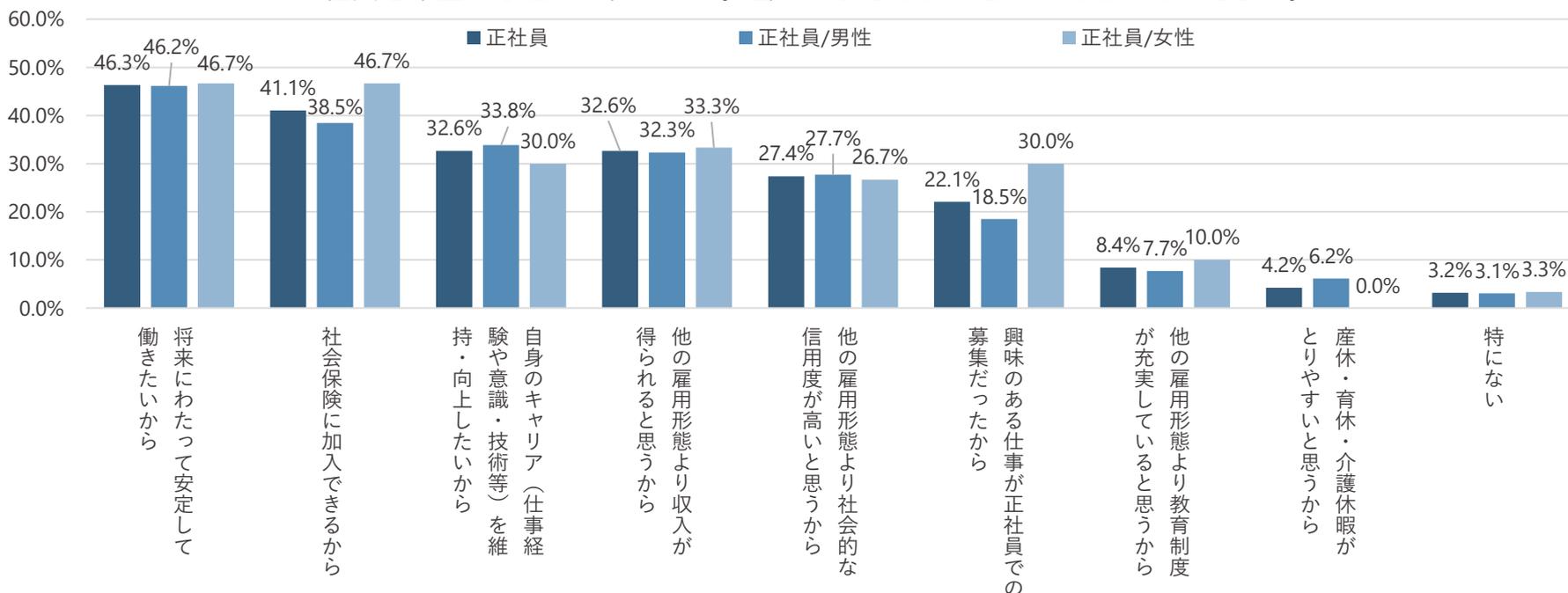


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が46.3%、次いで「社会保険に加入できるから」が41.1%、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が32.6%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「産休・育休・介護休暇がとりやすいと思うから」が6.2pt高くなった。休暇制度を気にする男性からの注目が高まってきていることがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「興味ある仕事为正社員での募集だったから」が11.5pt、「社会保険に加入できるから」が8.2pt高くなった。仕事内容を重視した仕事探しをしている人が、男性より多い割合のようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



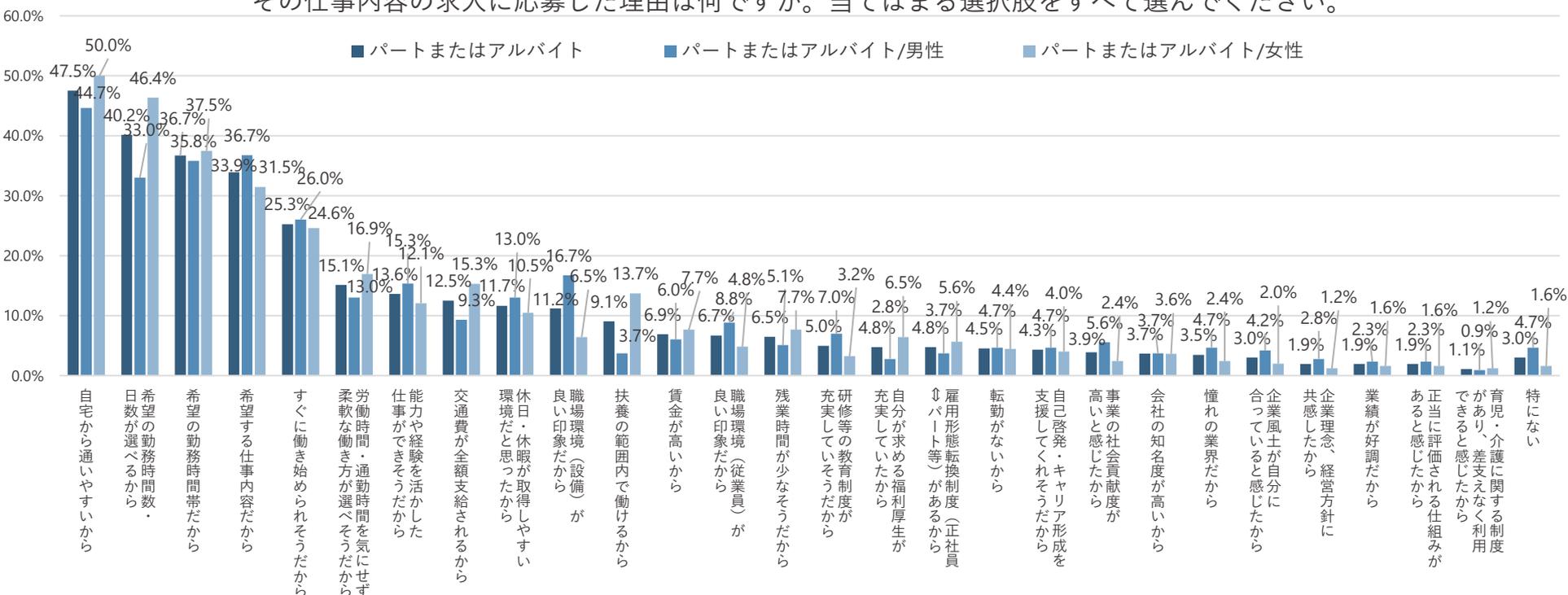
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で47.5%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が40.2%、「希望の勤務時間帯だから」が36.7%となった。限られた時間の中で就労をしたいことから、通いやすさも同時に意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「職場環境（設備）が良い印象だから」が10.2pt、「希望する仕事内容だから」が5.2pt高くなった。働いてもらう場所がどんな様子なのかわかる写真や動画があると、応募につながりやすそうだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が13.4pt、「扶養の範囲内で働けるから」が10.0pt、「交通費が全額支給されるから」が6.0pt高くなった。働ける範囲で柔軟に対応できる企業が選ばれているようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



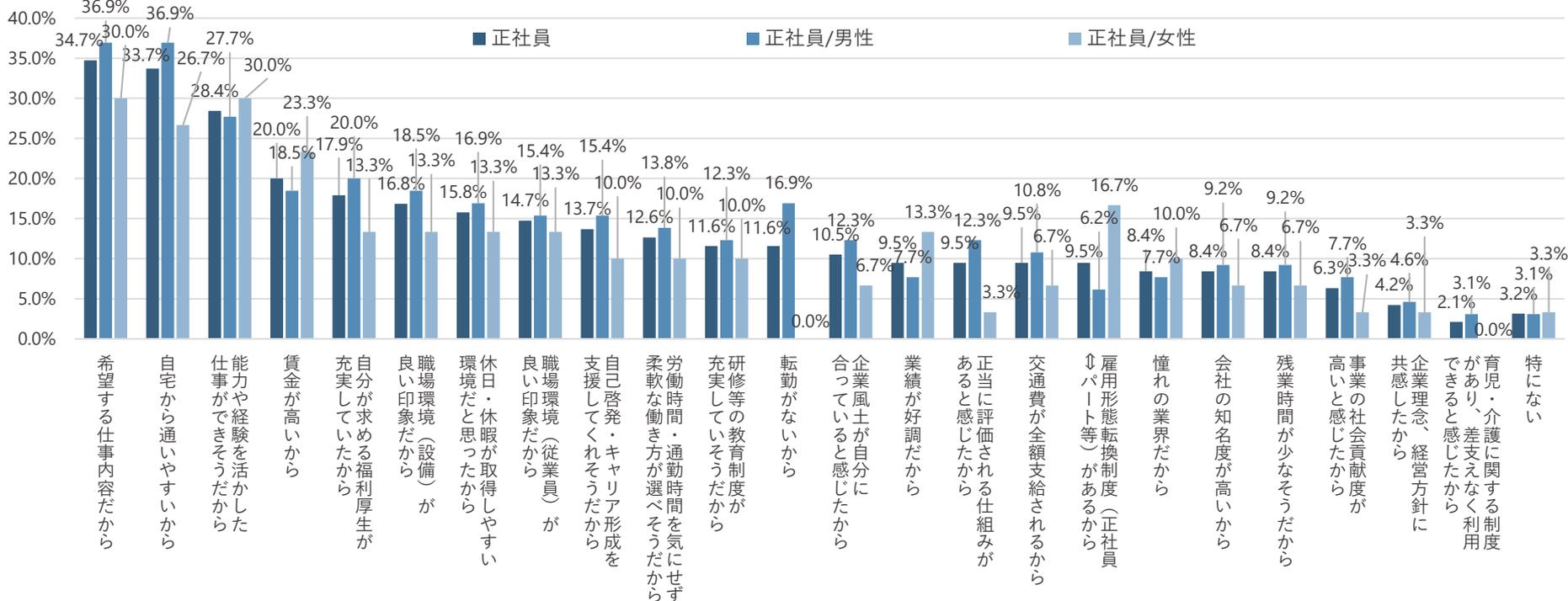
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「希望する仕事内容だから」が34.7%、「自宅から通いやすいから」が33.7%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が28.4%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「転勤がないから」が16.9pt、「自宅から通いやすいから」が10.2pt、「正當に評価される仕組みがあると感じたから」が9.0pt高くなった。転勤がないこと、自宅から通いやすいことなど、現在の住居から通える範囲での職場を探している人が女性よりも多い割合のようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「雇用形態転換制度（正社員⇔パート等）があるから」が10.5pt、「業績が好調だから」が5.6pt高くなった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、求人広告に掲載される従業員インタビューはどんな対象の人の話が読みたいかを聞いた（複数選択）。全体で最も多かったのは「一緒に仕事をするようになる人」で49.0%、次いで「パート・アルバイトで働く人」が45.8%、「自分と同年代の人」が31.3%となった。自分と同じ属性を持つ人のインタビューを読んでみたいと思う人が多いようだ。

希望の雇用形態別にみると、「パート・アルバイトで働く人」はパート・アルバイトを希望する人からの支持が多かったが、正社員からは1割ほどとなった。また、「中途入社した人」は正社員希望者では23.2%で、パート・アルバイト希望者よりも多かった。

年代別にみると、「30代以下」ではほかの年代よりも回答個数平均が少なかった。いろいろな人のインタビューをみたいという意識はあまり多くないようだ。「40代」ではほかの年代より「人事担当者、採用担当者」や「店長・上司になる予定の人」が高かった。求人広告にスタッフインタビューを載せる際には、求人ターゲットをきちんと絞った上で、その層が話を聞いてみたいと思う従業員を選定することが、重要そうだ。

企業の求人広告や採用サイトには、従業員の方のインタビューや紹介を掲載していることがあります。

あなたは、応募を検討する企業の、どの人の話を読んでみたいですか？（複数選択）

